

令和 9(2027)年度

学 生 募 集 要 項

総合型選抜 I (大学入学共通テストを課さない)

教育学部 学校教育教員養成課程
工学部 工学科



令和 8 年 6 月

琉球大学

願書提出期限 令和8年9月3日(木) 17:00必着

実施方法等に変更が生じた際には、大学ホームページにて速やかにお知らせします。

問い合わせ先一覧

事 項	問い合わせ先	電話番号
インターネット出願サイトに関すること	志願受付操作サポート窓口	0120-752-257
個別学力検査等に関する こと	教育学部 学務係	098-895-9030
	工学部 学務係	098-895-8583
	学生部 入試課	098-895-8141
入学料, 授業料の <u>納 入</u> に関すること	財務部 経理課 収入・支出係	098-895-8058
入学料, 授業料の <u>免 除</u> に関すること	学生部 学生支援課 学生援護係	098-895-8135
奨学金に関すること	学生部 学生支援課 学生援護係 (奨学金担当)	098-895-8136
学生寮(千原寮)に関する こと	学寮事務室	098-895-8101 098-895-8133
障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮等に関すること	障がい学生支援室	098-895-8750

※お問い合わせ対応時間:月曜日～金曜日(休日を除く) 9:00～17:00

※お問い合わせは, 原則として志願者本人が行ってください。

※各名称について, 以下のとおり略記することがあります。

大学入学共通テスト:「共通テスト」

目 次

○琉球大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	1
1. 総合型選抜	2
2. 大学入学共通テストの要否	2
3. 試験日程等	2
4. 募集人員・出願要件・選抜方法等	4
5. 出願手続	8
(1) 出願手続	8
(2) 受付期間	9
6. 出願書類及び提出方法等	10
(1) 出願書類	10
(2) 提出方法・提出先	12
7. 受験票	12
8. 試験場	13
9. 入学検定料の支払い	13
10. 災害等による入学検定料の特例措置	14
11. 出願に関する注意事項	15
12. 障がい等のある入学志願者（受験時における合理的配慮等）	16
13. 受験に関する注意事項	17
14. 最終合格発表	20
15. 入学手続	20
16. 入学前教育	21
17. 総合型選抜志願者が国公立大学・学部の一般選抜等を志願する場合の取扱い	22
18. 個人情報の利用等	22
19. 入学者選抜情報開示に関する事項	23
○参考情報	26
ノートパソコン等の必携化について	26
学生寮（千原寮）への入寮申し込みについて	26
琉球大学生生活協同組合（消費生活協同組合法に基づく団体）によるお知らせ	26
○出願書類等一覧	
出願書類等の記入上の注意	

○琉球大学入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

平成29年2月9日
制 定

琉球大学の教育の目的と理念

琉球大学は、「自由平等、寛容平和」の建学の精神の下、「普遍的価値を身につけた21世紀型市民として、地域社会及び国際社会の発展に寄与できる人材」の育成を掲げ、さらに具体的に以下の4つを目指し人材を育成します。

- ①豊かな教養と自己実現力を有し、総合的な判断力を備えた人材
- ②優れた専門性を持ち、地域社会及び国際社会に貢献する人材
- ③外国語運用能力と国際感覚を有し、国際社会で活躍する人材
- ④地域の歴史と自然に学び、世界の平和及び人類と自然の共生に貢献する人材

求める学生像

琉球大学は、このような教育理念を理解し、琉球大学で学ぶ強い意欲を持ち、次のような資質をもった人を積極的に受け入れます。

- ①高等学校段階までの教育において、基礎的な知識・技能を習得し、問題意識を持ち続け、主体的に学習に取り組む態度を身につけた人
- ②異なる歴史的・文化的特性や価値観を理解し、地域社会及び国際社会で貢献する意欲のある人
- ③自分自身の可能性を信じ、自己の個性を生かし、自己実現に意欲のある人

入学者選抜の基本方針

琉球大学は、各学部・学科等の求める学生像に沿って、多様な入試方法により知識・技能やそれらの活用能力の評価だけでなく、意欲と主体性をもって学ぶことができるかを、多面的・総合的に評価し、社会人や留学生など多様な人を広く受け入れます。

各学部・学科等の入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

各学部・学科等の入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)については、各学士教育プログラムにおける入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー) (https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/policy/faculty_admission-policy/) をご覧ください。

入学者受入れの方針
<二次元コード>



1. 総合型選抜

総合型選抜は、琉球大学及び各学部・学科等のアドミッション・ポリシーに基づき、多様な才能を持った学生を選抜することを目的とします。詳細な書類審査と丁寧な面接等により、入学志願者の能力・適性や学習に対する意欲・目的意識等を総合的に判定して行います。

2. 大学入学共通テストの要否

総合型選抜Ⅰ（共通テストを課さない）においては、大学入学共通テストを課しません。

3. 試験日程等

(1) 出願までの日程

インターネット出願 登録期間	令和8年8月25日(火)9:00～9月3日(木)17:00 ※インターネット出願登録だけでは出願手続きは完了しません。 入学願書受付期間内に <u>出願書類等を提出することが必要</u> です。
入学願書受付期間 (出願書類提出期間)	令和8年9月1日(火)～9月3日(木) <u>17:00必着</u> ※ <u>消印有効ではありません。</u> ※9月1日(火)よりも早く本学に到着しても問題ありません。

(2) 試験等の日程

①教育学部（学校教育教員養成課程 小学校教育コース 学校教育専攻）

試験・合格発表・手続等		日程
第1次選考	集合日時	集合時間は、令和8年9月4日(金)までに教育学部のホームページ(https://www.edu.u-ryukyu.ac.jp)に掲載します。
	試験日時	令和8年9月8日(火)9:00～18:00 予備日:令和8年9月10日(木)
第1次選考合格発表		令和8年9月16日(水)15:00頃
第2次選考	集合日時	令和8年9月29日(火)8:30
	試験日時	令和8年9月29日(火)9:00～18:00 予備日:令和8年9月30日(水)
最終合格発表		令和8年11月1日(日)15:00頃
入学手続期間		令和8年11月5日(木)～11月13日(金) 9:00～17:00(土日・祝日を除く)
入学前教育		実施します。(「16. 入学前教育」参照)

※令和8年9月4日(金)までに教育学部のホームページ(<https://www.edu.u-ryukyu.ac.jp>)で集合時間の情報が確認できなかった場合は、教育学部学務係(098-895-9030)に連絡してください。

②教育学部(学校教育教員養成課程 小学校教育コース 教科教育専攻(地域教員希望枠))

試験・合格発表・手続等		日程	
第1次選考		書類選考 (本学に来学する必要はありません。)	
第1次選考合格発表		令和8年9月16日(水)15:00頃	
第2次選考	小論文	令和8年9月29日(火)9:30~11:00(9:00集合)	予備日: 令和8年9月 30日(水)
	個人面接	令和8年9月29日(火)13:00~18:00(12:30集合)	
最終合格発表		令和8年11月1日(日)15:00頃	
入学手続期間		令和8年11月5日(木)~11月13日(金) 9:00~17:00(土日・祝日を除く)	
入学前教育		実施します。(「16. 入学前教育」参照)	

③工学部

試験・合格発表・手続等		日程	
第1次選考		書類選考 (本学に来学する必要はありません。)	
第1次選考合格発表		令和8年9月16日(水)15:00頃	
第2次選考	集合日時	集合時間については、第1次選考合格発表の通知(郵送)でお知らせ します。	
	試験日時	令和8年9月29日(火)9:00~17:00 予備日:令和8年9月30日(水)	
最終合格発表		令和8年11月1日(日)15:00頃	
入学手続期間		令和8年11月5日(木)~11月13日(金) 9:00~17:00(土日・祝日を除く)	
入学前教育		コース別に実施します。(「16. 入学前教育」参照)	

両学部共通の注意事項

※予備日は、台風等(暴風警報発令等)による予備日程です。予備日で実施する場合は、本学ホームページでお知らせします。また、予備日で実施する場合の集合・試験時間は、別途ご連絡します。

※第1次選考及び最終合格発表については、郵送及び本学ホームページにてお知らせします。

※受験者多数の場合は、面接等が午後に割り当てられることがあります。

4. 募集人員・出願要件・選抜方法等

実施学部 ・学科等	教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース 学校教育専攻
募集人員	5名
出願要件	<p>次の1～4すべてに該当する者</p> <p>1. 次のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和9年3月31日までに卒業見込みの者</p> <p>(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>(3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者</p> <p>2. 学業成績優秀で, 全体の学習成績の状況が3.5以上の者</p> <p>3. 教育学部で学ぶための一定の基礎学力と強い意欲をもつ者</p> <p>4. 合格した場合は入学することを確約できる者</p> <p>※1. の(3)に該当する志願者は, 令和8年7月24日(金)までに, 学生部入試課へ相談すること。</p>
選抜方法等	<p>志願理由書, 自己推薦書, 調査書を参考にして第1次選考(個人面接)を行い, 合格者に対し第2次選考(問題解決型グループワーク)を実施し, 第1次選考の得点と総合して選考します。問題解決型グループワークでは, 問題解決型の課題に沿ってグループ活動を行います。</p> <p>1. 第1次選考……個人面接</p> <p>2. 第2次選考……問題解決型グループワーク</p>

実施学部 ・学科等	教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース 教科教育専攻（地域教員希望枠） （国語教育専修，社会科教育専修，数学教育専修，理科教育専修，音楽教育専修， 美術教育専修，保健体育専修，技術教育専修，生活科学教育専修，英語教育専修）
募集人員	10名
出願要件	<p>次の1～5すべてに該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 次のいずれかに該当する者 <ol style="list-style-type: none"> 高等学校若しくは中等教育学校を令和7年4月以降に卒業した者及び令和9年3月31日までに卒業(修了)見込みの者 通常の課程による12年の学校教育を令和7年4月以降に修了した者及び令和9年3月31日までに修了見込みの者 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により，高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で，令和7年4月以降にこれに該当する者及び令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者 学業成績優秀で，全体の学習成績の状況が3.5以上の者 卒業後に沖縄県の学校教育において得意教科をもつ小学校教員として貢献する，又は沖縄県において教科を通じた小中学校の連携を図れる学校教員となる，強い意欲がある者 教育学部で学ぶための一定の基礎学力を持つ者 合格した場合は入学することを確約できる者 <p>※1.の(3)に該当する志願者は，令和8年7月24日(金)までに，学生部入試課へ相談すること。</p>
選抜方法等	<p>沖縄県教育委員会の協力を得て第1次選考(書類選考)を実施します。合格者に対し第2次選考(小論文及び個人面接)を実施し，第1次選考の得点と総合して選考します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 第1次選考：書類選考 志願理由書などの提出書類を参考にして「学びの履歴」報告書を評価し選考します。 第2次選考 <ol style="list-style-type: none"> 小論文 沖縄県の学校教育における課題等に関する小論文(提示される課題には動画の視聴，あるいは簡単な資料を用いることもある) 個人面接
専修の決定方法について	<p>個別学力検査等の総合得点の上位者から順に，教科教育専攻全体として合格者を決定します。<u>インターネット出願時に教科教育専攻10専修に対する志望順位を第2志望まで記入してもらい，その志望に沿って合格者を各専修に仮配属します。得点上位者から順に志望順位(第1志望、第2志望)に基づき，各専修の受入人員内で配属します。</u></p> <p>各専修の最大の受入人員の目安は，3名程度です。仮配属専修名は，合格通知書に同封して通知します。2年次前学期開始前に，本人の希望と1年次の成績に基づき，最終的な専修配属を行います。</p> <p>専修変更は，それを希望する学生のみで，希望しない学生の専修変更はありません。なお，希望する専修への変更を確約するものではありません。</p>

実施学部 ・学科等	工学部 工学科	
募集人員	36名	機械工学コース 6名(うち一般枠 3名, 女子枠 3名) エネルギー機械工学コース 10名(うち一般枠 5名, 女子枠 5名) 電気システム工学コース 2名 電子情報通信コース 4名 環境都市工学コース 5名(うち一般枠 3名, 女子枠 2名) 建築学コース 2名 知能情報コース 7名 ※女子枠を設けているコースを志願する女子志願者は、一般枠又は女子枠から1つを選択し、出願してください。併願はできません。
出願要件	次の1～4すべてに該当する者 1. 次のいずれかに該当する者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和9年3月31日までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和9年3月31日までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和9年3月31日までにこれに該当する見込みの者 2. 学業成績優秀で、全体の学習成績の状況が3.5以上の者 3. 工学部工学科で学ぶための一定の基礎学力と強い意欲を持つ者 4. 合格した場合は入学することを確約できる者 ※1.の(3)に該当する志願者は、令和8年7月24日(金)までに、学生部入試課へ相談すること。	
選抜方法 等	志願理由書, 自己推薦書, 活動内容を証明する資料, 活動内容を証明する資料の概要, 調査書を総合して第1次選考(書類選考)を行い, 合格者に対し第2次選考(プレゼンテーション, 面接, 口頭試問)を実施し, 第1次選考の得点と総合して選考します。 1. 第1次選考……書類選考 2. 第2次選考……個別面接等 (1) プレゼンテーション 課題について10分程度の口頭発表形式でプレゼンテーション(液晶プロジェクター, レジユメ, ポスター等を使用)を行った後, 質疑応答を実施します。 各コースの課題例は以下のとおりです。 ※プレゼンテーションの課題等の詳細は, 9月上旬頃工学部のホームページに掲載します。(https://www.tec.u-ryukyu.ac.jp/)	

選抜方法 等	機械工学コース
	<p>本コースでは以下の2つの課題についてプレゼンテーションをしてもらいます。</p> <p>(1)志願理由書に基づく、本人の興味のある機械工学分野の技術内容について</p> <p>(2)自己推薦書(活動内容資料を含む)に基づく、本人の優れた特質, 経験や成果について</p>
	エネルギー機械工学コース
	<p>本コースでは以下の2つの課題についてプレゼンテーションをしてもらいます。</p> <p>(1)エネルギー, 環境に配慮した機械工学分野(例えば再生可能エネルギー, 環境技術, 設計・計測等)における本人の興味のある技術内容について</p> <p>(2)これまでの本人の活動における優れた特質, 経験や成果について</p>
	電気システム工学コース
	<p>電力工学, 電力変換, 電気機器, 制御工学, ロボティックスの専門分野から出題</p>
	電子情報通信コース
	<p>電子材料・デバイス, 電子回路, 通信工学, 計測工学, 計算機工学の専門分野から出題</p>
環境都市工学コース	
<p>都市開発や環境まちづくり, 自然災害や防災・減災, インフラ整備・維持管理などに関するテーマについて, プレゼンテーションをしてもらいます。</p>	
建築学コース	
<p>本コースでは, 建築に関連する課題についてプレゼンテーションをしてもらいます。</p>	
知能情報コース	
<p>本コースでは以下の2つに関連する課題についてプレゼンテーションを課します。</p> <p>(1)知能情報関連分野における本人の興味ある技術内容</p> <p>(2)これまでの本人の活動における優れた特質, 経験や成果</p> <p>(2)面接 志願理由書及び自己推薦書を基に面接します。</p> <p>(3)口頭試問 数学, 物理の基礎に関する口頭試問を実施します。</p> <p>求める学生像や評価基準等については下記URLよりご確認ください。 (https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/policy/faculty_admission-policy/)</p>	

個別学力検査等の配点

学部・課程・コース等	第1次選考	第2次選考	合計
	個人面接	問題解決型グループワーク	
教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース 学校教育専攻	100	200	300

学部・学科・コース等	第1次選考	第2次選考		合計
	書類選考	小論文	個人面接	
教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース 教科教育専攻	100	100	100	300

学部・学科・コース等	第1次選考	第2次選考			合計
	書類選考	プレゼンテーション	面接	口頭試問	
工学部 工学科	200	200	100	200	700

5. 出願手続

(1) 出願手順

① 出願登録のためのEメールアドレスの準備

Eメールアドレスは、スマートフォン・携帯電話やフリーメールも利用可能ですが、本学からのメール（no-reply@52school.com）を確実に受信できるよう設定を確認してください。

登録されたEメールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを送信します。

② インターネット出願サイトへの登録

琉球大学ホームページ「入試情報」より、インターネット出願サイトにアクセスし、出願情報の登録を行います。

※自宅にパソコンやスマートフォン等インターネット環境がない場合は、自宅以外(学校等)のパソコン等(インターネット環境)を利用いただいても構いません。

③ 入学検定料の支払い(「9. 入学検定料の支払い」「10. 災害等による入学検定料の特例措置」参照)

④ 出願書類等の提出(「6. 出願書類及び提出方法等」参照)

インターネット出願

インターネット出願サイトで登録後、入学検定料を支払い、出願書類等を本学へ郵送し受理されることで出願完了となりますので、ご注意ください。

出願書類を郵送する際は、郵便の事情等による郵便物の遅配が予想されますので、十分な時間的余裕をもって発送してください(消印有効ではありません)。



《インターネット出願サイト》 <https://www.guide.52school.com/guidance/net-u-ryukyu/>

* 登録期間以外は、登録できません。

操作に関するお問い合わせ : 志願受付操作サポート窓口

0120-752-257(受付時間:9:00~20:00)(土日祝日利用可能)

(2) 受付期間

インターネット出願 登録期間	令和8年8月25日(火)9:00~9月3日(木)17:00 ※インターネット出願登録だけでは出願手続は完了しません。 入学願書受付期間内に提出書類等を提出(郵送)することが必要です。
入学願書受付期間 (出願書類提出期間)	令和8年9月1日(火)~9月3日(木) <u>17:00必着</u> <u>※消印有効ではありません。</u> ※9月1日(火)よりも早く本学に到着しても問題ありません。
入学検定料支払期間	令和8年8月25日(火)9:00~9月3日(木)17:00

6. 出願書類及び提出方法等

(1) 出願書類

高等学校等から取り寄せる書類

出願書類	事 項
<p>1. 調査書 【全員】</p>	<p>(1) 高等学校等の長が作成し、厳封したものを提出してください。なお、被災等の事情により調査書等を提出できない者は、卒業証明書又は卒業見込み証明書及び成績証明書を提出してください。 「卒業見込みの者」の調査書(厳封。取得時期は問いません。)については、高校3年生の1学期までのものとします。その場合、出願要件2については、学業成績の全体の学習成績の状況が3.5以上の者とします。</p> <p>(2) 高等専門学校第3学年修了者又は文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者は、出身学校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものをもって調査書に代えることができます。</p> <p>(3) 高等学校卒業程度認定試験合格者(大学入学資格検定合格者を含む。)は、当該試験等の合格成績証明書(原本)をもって調査書に代えます。ただし、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を免除される場合は、その免除された科目の高等学校等の調査書又は成績証明書を添えてください。</p> <p>(4) 「琉球大学入学資格認定書」の交付を受けた者は、調査書を提出してください。ただし、調査書が提出できない場合には、事前に学生部入試課へ相談してください。</p> <p>(5) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格(フランス共和国)取得者、ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者、インターナショナルAレベル資格取得者、ヨーロッパ・バカロレア資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者及び修了見込みの者並びに高等学校卒業程度認定試験合格者(従前の大学入学資格検定合格者を含む。)については、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えることができます。</p> <p>※調査書又はそれに代わる証明書等を提出できない者は、入試課までご相談ください。</p>

※文部科学省所定の様式に従い出身高等学校等の長が作成した調査書により、入学志願者の高等学校在学中の学習成績、特別活動等について審査します。

※新型コロナウイルス等の感染症対策の一環として、高等学校で臨時休業等が実施され、各種のスポーツ・文化関係の行事、大会及び資格・検定試験等が中止、延期又は規模縮小等されている場合は、自己推薦書及び活動内容を証明する資料の概要について、努力のプロセス等を記載しても構いません。

インターネット出願サイトから印刷する書類

出願書類	事 項
2. 出願確認票 (A4サイズ) 【全員】	インターネット出願登録後、同サイト内の申し込み確認ページより印刷してください。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。修正する場合は、該当部分を二重線で消し、赤のボールペン(消せるボールペンは不可)で記入してください。ただし、志願内容に関する変更はできません。
3. 宛名ラベル (A4サイズ) 【全員】	インターネット出願登録後、同サイト内の申し込み確認ページより印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。修正する場合は、該当部分を二重線で消し、赤のボールペン(消せるボールペンは不可)で記入してください。また、提出書類等について確認の上、チェックしてください。

本学様式指定の書類

様式は【令和9年度総合型選抜サイト (<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/sogo/>)】からダウンロードし、A4サイズで印刷してください。

出願書類	事 項
4. 志願理由書 (A4サイズ)	【教育学部 学校教育専攻】 入学後に何をどのように学びたいか1,000字程度で記述してください。
	【教育学部 教科教育専攻】 地域教員希望枠を志望する理由を1,000字以内で記述してください。
	【工学部】 志望動機、将来計画等について1,000字程度で記述してください。
5. 自己推薦書 (A4サイズ)	【教育学部 学校教育専攻】 高等学校における学業等に関する活動(勉学の経過、資格取得、受賞等)とその他の活動(生徒会活動、部活動、ボランティア活動等)について、合計1,000字程度で自己のアピールをしてください。
	【工学部】 高等学校における学業等に関する活動(勉学の経過、資格取得、科学作品等の受賞等)とその他の活動(生徒会活動、クラブ活動、ボランティア活動等)について、合計1,000字程度で自己のアピールをしてください。
6. 「学びの履歴」 報告書 (A4サイズ)	【教育学部 教科教育専攻】 小学校から現在までの「学び」の体験・活動(各教科での学習や総合的な学習[探究]の時間、課外活動、学校行事やボランティア活動、地域社会や大学でのセミナー受講等)のうち、教員になる上で重要と考える3つの体験または活動の意義や成果について、それぞれ400字以内で説明してください。なお、3つの内2つは各教科での学習や総合的な学習[探究]の時間に関するものとします。

7. 活動内容を証明する資料及びその概要 (A4サイズ)	<p>【工学部】</p> <p>各種コンテスト・コンクール・競技会等への取り組み・資格の取得など、自己推薦書に記載した活動の証拠となる資料を最大5件まで添付し、重要度の高いものから順に、それぞれの概要を記入してください。</p> <p>(資料はすべてA4サイズに拡大又は縮小コピーして提出してください。)</p> <p>※資料がない場合は、ない旨を記載して提出すること。</p>
---------------------------------	---

※志願者本人の直筆で、黒のボールペン(消せるボールペンは不可)により作成してください。
工学部の提出書類については、wordで作成可能ですが、体裁・様式の変更は行わないでください。
※新型コロナウイルス等の感染症対策の一環として、高等学校で臨時休業等が実施され、各種のスポーツ・文化関係の行事、大会及び資格・検定試験等が中止、延期又は規模縮小等されている場合は、自己推薦書及び活動内容を証明する資料の概要について、努力のプロセス等を記載しても構いません。

その他

出願書類	事 項
8. 自己のアピールに役立つ資料 (任意提出・A4サイズ)	<p>【工学部】</p> <p>自己のアピールのための資料があれば提出してください。 (新聞記事のコピー, 賞状のコピー等)</p>

※印刷方法について
カラー選択:モノクロ, カラーどちらでもかまいません。
印刷用紙:普通紙・再生紙でかまいません。
印刷種類:出願書類が2ページ以上ある場合は、両面印刷で印刷してください。
ホッチキスは使用しないこと。

(2)提出方法・提出先

「(1)出願書類」は、インターネット出願サイトから印刷した宛名ラベルを貼った市販の角形2号封筒(240mm×332mmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)に入れ、「書留郵便」で郵送してください。入学願書受付期間後に到着した場合は受理できませんので、ご注意ください。

※入学願書の受付は、原則として郵送に限ります。

琉球大学学生部入試課	<p>〒903-0213</p> <p>沖縄県中頭郡西原町字千原1番地</p> <p>全保連ステーション(大学会館)1階</p> <p>電話:098-895-8141 FAX:098-895-8129</p>
------------	--

7. 受験票

令和8年9月4日(金)以降にインターネット出願サイトよりダウンロード可能となります。
ダウンロードした受験票は印刷し、試験当日に必ず持参してください。

8. 試験場

別添「試験場配置図」を事前に確認し、「3. 試験日程等」に記載した集合日時までに下記の各学部集合場所に集まってください。

【試験場配置図】 <https://www.u-ryukyu.ac.jp/wp-content/uploads/2026/06/3.sogochizu.pdf>

①教育学部:学部棟玄関前

②工学部:第2次選考の集合場所は、第1次選考合格発表の通知において、お知らせします。

※試験当日は十分な時間的余裕をもって試験場に向かってください。

【試験場下見】 試験前日の15:00～17:15まで

試験場の建物入口に受験者に対する連絡、注意事項及び試験室配置図を掲示しますので、試験室等の確認を行ってください。

9. 入学検定料の支払い

(1) 入学検定料 17,000円

入学検定料の他に、別途必要なインターネット出願サイトサービス利用料(900円)及び入学検定料の支払いに係る手数料は志願者負担となります。

災害等により被災された方については、入学検定料免除の特例措置を行っております。条件や手続きの詳細については、「10. 災害等による入学検定料の特例措置」を参照ください。

※試験成績開示を希望した方は、開示手数料650円が入学検定料に加算されます。

(2) 入学検定料支払期間

令和8年8月25日(火)9:00 ~ 9月3日(木)17:00まで

(3) 支払方法(インターネット出願サイトで選択できます。)

コンビニエンスストア、Pay-easy での支払い(銀行ATM, ゆうちょ銀行ATM, ネットバンキング)、クレジットカード(VISA, Master Card, JCB, AMERICAN EXPRESS, DINERS Club)のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

注1)銀行窓口での支払いはできません。

注2)コンビニエンスストアに設置されているATMでの支払いはできません。

注3)コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

(4) 入学検定料の返還について

支払済の入学検定料は、次の場合を除き、如何なる理由があっても返還しません。

(ア) 入学検定料を支払ったものの、出願しなかった場合(出願書類を提出しないまま入学願書受付期間が終了又は書類不備等により出願書類が受理されなかった場合)

(イ) 誤って入学検定料を二重に支払った場合

(ウ) 第1次書類選考で不合格者となった場合(13,000円を返還)

(エ) 特例措置対象者が入学検定料を支払った場合

※いずれの場合でも、インターネット出願サイトサービス利用料(900円)及び入学検定料の支払いに係る手数料は返還しません。

◆上記「ア」から「エ」に該当する場合(返還手続き)

返還手続きは WEB 上での登録となります。以下の二次元コード, URL から申請を行ってください。

入学検定料払戻請求受付 URL: <https://forms.office.com/r/5WGkRXi4Qc>

検定料払戻請求受付
<二次元コード>

申請期限: 令和9年3月31日(水)

※返還には請求情報登録後, 1ヶ月程度かかります。



【返還手続きお問い合わせ先】

琉球大学財務部経理課 収入・支出係	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 電話: 098-895-8058 メール: krsyusi@acs.u-ryukyu.ac.jp
----------------------	--

10. 災害等による入学検定料の特例措置

本学では, 令和9年度の全ての入学者選抜に関して, 文部科学省より配慮依頼がある災害の被災者の経済的負担を軽減し受験機会を確保するため, 昨年度に引き続き特例措置を実施し, 次に該当する入学志願者の入学検定料を免除します。

(1) 措置内容

入学検定料の免除(17,000円)

(2) 免除の対象者及び必要書類

対象者	必要書類(写し)
①災害救助法が適用されている地域のうち文部科学省から配慮依頼がある災害で被災した志願者で, 以下のいずれかに該当する者	ア又はイの書類
ア. 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊, 大規模半壊, 半壊, 流失した場合	罹災(りさい)証明書
イ. 主たる家計支持者が死亡, 又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
②居住地が福島第一原子力発電所事故により, 帰還困難区域, 居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者	被災証明書

●文部科学省から配慮依頼がある災害等

- ・東日本大震災関連情報: 文部科学省 HP (https://www.mext.go.jp/a_menu/saigaijohou/)
- ・熊本県熊本地方を震源とする地震について:
文部科学省 HP (https://www.mext.go.jp/a_menu/kumamotojisin/index.htm)
- ・その他の災害: 文部科学省 HP (https://www.mext.go.jp/a_menu/sonotajisin/index.htm)

(3) 申請の方法 申請する場合は, 「入学検定料」を納入しないでください。

インターネット出願サイトでの出願登録前に, 申請方法や事前に必要となる内容等についてご確認ください。

- ①学生部入試課へ連絡の上, 該当の可否及び必要書類等について確認してください。

- ②本学ホームページ【令和9年度総合型選抜サイト(<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/sogo/>)】より所定の様式「入学検定料免除申請書」をダウンロードしてください。
- ③「検定料免除申請書」をA4サイズで印刷の上、必要事項の記入、被災状況の理由選択をしてください。
- ④学生部入試課へ必要資料をFAX又はEメールで送付してください。
- ⑤必要書類を添えて、出願書類とともに「検定料免除申請書」の原本を提出してください。

(4) 入学検定料を誤って納入した場合

本特例措置に該当するにも関わらず、誤って納入した入学検定料の返還を希望する場合は、WEB 上での登録に加え、罹災証明書等(写し)を学生部入試課へ提出してください。申請内容確認後、入学検定料を返還します(払戻の理由は「災害等による特例措置」を選択してください)。

検定料払戻請求受付 URL:<https://forms.office.com/r/5WGkRXi4Qc>

検定料払戻請求受付
<二次元コード>



申請期限: 令和9年3月31日(水)

※返還には請求情報登録後, 1ヶ月程度かかります。

【返還手続きお問い合わせ先】

琉球大学財務部経理課 収入・支出係	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 電話:098-895-8058 メール:krsyusi@acs.u-ryukyu.ac.jp
----------------------	--

【罹災証明書等(写し)提出先】

琉球大学学生部入試課	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 電話:098-895-8141 FAX:098-895-8129 メール:nsnsd1@acs.u-ryukyu.ac.jp
------------	--

11. 出願に関する注意事項

- (1) 出願書類の志願者の氏名は、通称・略字等は使用せず、正確かつ丁寧に記入してください。
また、インターネット出願登録の際に氏名の漢字が正しく表記されない、文字数制限のため氏名の入力ができない場合は氏名の一部を入力の上、印刷した出願確認票の該当部分を二重線で消し、赤のボールペン(消せるボールペンは不可)で記入してください。
- (2) 出願書類等に記入漏れ、その他不備等がある場合は、受理しません。
- (3) 出願書類等の受付後は、出願書類等の返却及び記載事項の変更は認めません。
- (4) 出願書類等の記載と相違する事実が発見された場合は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- (5) 女子枠による志願者は、自己推薦書、志願理由書の所定の欄に○印を付してください。
- (6) 出願書類提出後、「出願確認票」で届け出た志願者現住所等、志願者不在の時の連絡先、入学手続書類送付先が変更になった場合は、直ちに学生部入試課に連絡してください。

12. 障がい等のある入学志願者(受験時における合理的配慮等)

障がい等を有する者、疾病・負傷等により受験上の配慮を必要とする志願者は、あらかじめ本学障がい学生支援室に「障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮申請書」を郵送にて提出してください。

申請された配慮事項については、本学において検討し、その結果を「受験時における合理的配慮の検討結果通知書」により郵送にて通知します。検討結果通知書の受領後は、記載事項を確認のうえ同封の書類をご返送ください。

また、上記手続きには2～3週間を要します。合理的配慮の内容によっては、対応にさらなる時間を要する場合があります。

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。事前相談は随時受け付けております。

(1) 申請期限 令和8年7月24日(金)(消印有効)

※申請期限後の書類については、受理しませんのでご注意ください。

※共通テストで受験上の配慮申請が認められた場合でも、本学の障がい学生支援室へ申請が必要です。

なお、期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により、障がい等を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

(2) 申請方法

以下の書類を、障がい学生支援室へ「簡易書留」又は「レターパックプラス」で郵送してください。

①「障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮申請書」(本学指定の様式)

②「医師からの意見書」(本学指定の様式)

③その他検討する際に必要な参考資料

※上記①及び②の本学指定の様式は、本学障がい学生支援室ホームページ(<https://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp>)「支援を希望される皆様へ」よりダウンロードできます。

※必要に応じて、追加資料の提出を依頼することもあります。

※本学が必要と判断した場合は、本学において志願者、保護者又はその立場を代弁し得る出身学校担当者等との面談等を行います。

【問い合わせ先】 琉球大学障がい学生支援室	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 全保連ステーション(大学会館)2階 電話:098-895-8750 FAX:098-895-8791 メール:g-support@acs.u-ryukyu.ac.jp
--------------------------	--

13. 受験に関する注意事項

受験上の注意事項

- (1) 個別学力検査等の日程・試験場は、学部・学科等により異なるので、注意してください。
- (2) 試験場は、学部ごとに散在していますので、事前に下見しておくことをお勧めします。
各試験場の試験室配置図(実技検査、面接集合場所を含む)及び注意事項は、「8.試験場」欄を確認してください。
- (3) 試験当日は、試験開始時刻の30分前までに、面接(口頭試問を含む)においては集合時刻までに各試験場へ到着してください。なお、試験室への入室は各試験場での指示に従ってください。
- (4) 試験室へ入室し、座席に着いたとき、琉球大学受験票の「受験番号」と机に貼ってある「受験番号」が同じであることを確認してください。
- (5) 試験開始時刻(面接(口頭試問を含む)においては集合時刻)から30分を超えて遅刻した者は、受験することができません。
- (6) 試験室には、必ず本学の受験票を携帯し、監督者の指示に従い所定の場所に置いてください。万一忘れた場合は、当該試験場に設置している試験場本部に申し出てください。
- (7) ア 本学の受験票のほかに試験時間中、試験室の机の上に置けるものは、次のとおりです。

- ・ 黒鉛筆(和歌・格言等が印刷されているものは不可。), 鉛筆キャップ
- ・ シャープペンシル(黒い芯に限る。)
- ・ プラスチック製の消しゴム
- ・ 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)
- ・ 時計(辞書, 電卓, 端末等の機能があるものや, それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。)
- ・ 眼鏡, ハンカチ, 目薬, ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの。)

これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

なお、座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋(多汗症用を含む。)の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。

イ 試験時間中に、次のものを使用してはいけません。

- ・ 定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。), コンパス, 電卓, そろばん, グラフ用紙等の補助具
- ・ 携帯電話, スマートフォン, ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等。), タブレット端末, 電子辞書, IC レコーダー, イヤホン, 音楽プレーヤー等の電子機器類

これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。

なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。

※試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験時における合理的配慮申請が必要です。(16ページ参照)

ウ 試験時間中に使用してはいけない電子機器類は、試験室への受験者入室終了時刻までに、必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験開始前に、監督者の指示で電源が切られているか等の確認を行います。

エ 耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合がありますので、使用できません。

※試験時間中、病気・負傷や障がい等により机の上に置けるもの以外のものを使用したい場合は、受験時における合理的配慮申請が必要です。(16ページ参照)

- (8) 問題冊子は、試験開始の合図があるまで絶対に開かないでください。

- (9) 解答用紙には、受験番号を正確に記入してください。受験番号の記入もれ又は誤記がある場合は、無効とすることがあります。
- (10) 試験時間中は、試験室からの退室は認めません。ただし、体調不良又は質問等がある場合は、挙手をして監督者の指示に従ってください。
- (11) 解答用紙を試験室外に持ち出した場合には、無効となります。
- (12) 解答用紙は、解答の如何にかかわらず必ず提出してください。
- (13) 試験当日は、各試験場内への自動車、オートバイ等の乗り入れを原則禁止します。
- (14) 入学試験を欠席する場合は、事前に出願先の学部学務係へ連絡してください。
- (15) 悪天候等による交通機関の遅延・欠航・運休が予想される場合は、十分な時間的余裕をもって試験会場に到着するようにしてください。
- (16) 学校保健安全法施行規則第 18 条に定める感染症(インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス等)に罹患し、試験当日までに治癒していないか出席停止期間等が終了していない受験者は、他の受験者への感染のおそれがあるため、受験できませんのでご注意ください。ただし、病状により学校医その他の医師が感染のおそれがないと認めたときはこの限りではありません。
なお、上記により受験できなかった場合の追試験等の措置及び検定料の返還は行いません。
- (17) マスクの着用は、原則として個人の判断に委ねることとします。ただし、咳などの症状のある方にはマスクの着用をお願いすることがあります。

※本人確認等のため、試験開始後でも試験監督者が声をかけることがあります。

※実施方法等に変更が生じた際には、本学ホームページにて速やかにお知らせします。

不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、既に受験した個別学力検査等の成績も無効になります。

なお、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ① 出願確認票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入(インターネット出願登録時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入する等)をすること。
- ② インターネット出願サイト(共通テスト出願サイト含む)から取得した受験票等の内容を改ざんすること。
- ③ カンニング(試験の教科・科目等に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど)をすること。
- ④ 他の受験者に答えを教えるなど、カンニングの手助けをすること。
- ⑤ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑦ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めたこと。
- ⑧ 試験時間中(面接(口頭試問, 実技を含む)時間及び面接(口頭試問, 実技を含む)待機時間を含む。)に、携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等。), タブレット端末, 電子辞書, IC レコーダー, イヤホン, 音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。(緊急の連絡が必要な場合は、試験監督者等に申し出ること。)
- ※ イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。(試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験時における合理的配慮申請が必要です。)
- ⑨ 試験時間中に、使用を認められていない定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む), コンパス, 電卓, そろばん, グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑩ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っているなど、解答を続けること。

上記以外にも、次のことをすると不正行為になることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記と同様です。

- ① 試験時間中に使用を認められていない定規(定規の機能を備えた鉛筆等を含む。), コンパス, 電卓, そろばん, グラフ用紙等の補助具や携帯電話, スマートフォン, ウェアラブル端末(スマートウォッチやスマートグラス等。), タブレット端末, 電子辞書, ICレコーダー, イヤホン, 音楽プレーヤー等の電子機器類, 教科書, 参考書, 辞書等の書籍類をかばん等にしまわず, 身に付けていたり手に持っていること。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音(着信・アラーム・振動音等)を長時間鳴らすなど, 試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて, 自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他, 試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

14. 最終合格発表

合格者の発表は、本人宛てに合格通知書と「入学手続案内」を郵送します。また、本学ホームページ(<https://www.u-ryukyu.ac.jp>)→[合格発表]にも掲載します。不合格者への通知は行いません。

なお、電話による可否の問合せには一切応じません。

合格発表：令和8年11月1日(日)15:00頃

15. 入学手続

入学手続の詳細(手順, 提出書類等)については、合格者に送付する「入学手続案内」をご確認ください。

(1) 入学手続期間

令和8年11月5日(木)～11月13日(金)9:00～17:00(土日・祝日を除く)

(2) 入学料及び授業料

入学料	282,000円
授業料	(前期分)267,900円 (年 額)535,800円

※上記については令和8年度入学者の金額であり、入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合は、改定時から新たな金額が適用されます。

※授業料の納入については、本人の申出により前期分の納入の際に後期分も合わせて納入することができます。

※「入学料免除・徴収猶予」制度や「授業料免除」制度があります。合格者に送付する「入学手続内」で各制度をご確認いただくか、学生部 学生支援課 学生援護係にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 琉球大学 学生部学生支援課 学生援護係	電話:098-895-8135 学生生活支援情報ホームページ (https://slsi.skr.u-ryukyu.ac.jp/gksien/)
------------------------------------	--

(3) 留意事項

- ①合格者は、本学の定める入学手続期間中に入学手続を行ってください。期間内に入学手続を完了しなかったものは、入学の意思がなく入学を辞退したものと取り扱います。
- ②特別の事情により入学を辞退する場合には、事前に各学部学務係へ連絡の上、具体的な辞退理由を記し、令和8年11月13日(金)17:00までに、本学所定の「入学辞退届(願)」を各学部学務係へ提出し、その許可を得た場合に限り、その入学辞退を認めます。
- ③上記②による入学辞退許可を受けずに入学を辞退したり、入学手続を行わない場合には、他の国公立大学・学部(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)の一般選抜等を受験しても合格者とはなりません。
- ④入学手続書類等は、原則、「書留郵便」で郵送してください。郵送する際は、郵便局で入学手続期間に必着することを確認してください。
- ⑤入学手続時に入学料免除・徴収猶予の申請をした者で、入学手続期間後に入学を辞退する場合は、各学部学務係に必ず電話連絡の上、令和9年3月31日(水)17:00までに入学料の全額を納入してください。

16. 入学前教育

合格者には、入学までの期間に、必要に応じて課題レポートの提出など入学前教育を実施します。詳細については、合格通知書と共に文書で連絡します。

学部	学科等	課題の概要	共通テストの受験
教育学部	小学校教育コース 学校教育専攻	送付された課題への取り組み 及びオンラインによる報告会 への参加	
教育学部	小学校教育コース 教科教育専攻	沖縄県の教育課題に関する 入学前教育を実施します。	
工学部	機械工学コース	<ul style="list-style-type: none"> ・工学部全体でのオリエンテーションを実施します。 ・課題については別途案内します。 	以下の科目の受験を推奨します。 数学：『数学Ⅰ，数学A』， 『数学Ⅱ，数学B，数学C』 理科：『物理』 外国語：『英語』
	エネルギー機械工学コース		
	電気システム工学コース		
	電子情報通信コース		
	環境都市工学コース		
	建築学コース		
知能情報コース			

17. 総合型選抜志願者が国公立大学・学部的一般選抜等を志願する場合の取扱い

総合型選抜Ⅰ（共通テストを課さない）の志願者が、不合格となった場合、本学又は他の国公立大学・学部的一般選抜の「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つの合計2つの大学・学部に出願することができます。ただし、出願に際しては、志望する大学・学部・学科等が指定する令和9年度大学入学共通テストの教科・科目を受験していること、新たにインターネット出願登録及び入学検定料を納入することが必要です。

また、本学総合型選抜Ⅰ（共通テストを課さない）に志願した者が、不合格となった場合、本学（他学部も含む）の学校推薦型選抜Ⅰ（共通テストを課さない）またはⅡ（共通テストを課す）に出願することが可能です。ただし、出願に際しては、新たにインターネット出願登録及び入学検定料を納入することが必要です。

[参考]

○本学総合型選抜Ⅰ 最終合格者発表日：令和8年11月1日（日）

○本学学校推薦型選抜 入学願書受付：令和8年11月1日（日）～11月6日（金）

（学生募集要項：令和8年9月公表予定）

18. 個人情報の利用等

- (1) 本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は、次のとおり利用又は提供しますので、予めご了承ください。
 - ① 入学者選抜、合格発表及び入学手続きに係る業務で利用します。
 - ② 入学手続き者及びその保護者等の住所・氏名等につき、学生支援関係業務（健康診断、入学料免除、入学料徴収猶予、授業料免除、奨学生採用、就職支援、入寮手続等）、教務関係業務（学籍管理、修学指導、成績管理等）、納入金関係業務（授業料徴収等）で利用します。
 - ③ 入学者選抜に係る統計処理及び調査研究で利用します。なお、統計処理及び調査研究の結果発表を行う際は、個人が特定できないよう配慮します。
 - ④ 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続き等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。
 - ⑤ 本学の関連団体である琉球大学同窓会、琉球大学後援財団、各学部・学科同窓会、各学部・学科後援会及び琉球大学生生活協同組合に、氏名等の個人情報を当該組織の活動に必要な範囲において提供する場合があります。
- (2) 上記(1)の各種業務での利用に当たっては、本学から当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）に、必要な限度において当該個人情報を提供する場合があります。この場合、受託業者に対し、当該個人情報について、その利用の目的若しくは方法の制限その他必要な制限を付し、又はその漏洩防止その他個人情報の適切な管理のために必要な措置を講ずることを求めます。
- (3) 出願書類に不備等がある場合、その訂正・補完を速やかに行っていただくため、本学を受験すること及び出願書類に不備等があることを、保護者又は出身高等学校等に通知する場合があります。
- (4) 本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報は、上記及び個人情報の保護に関する法律第18条、第27条及び第28条に規定されている場合を除き、本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

19. 入学者選抜情報開示に関する事項

(1) 教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース 学校教育専攻

①採点・評価基準

志 願 理 由 書	○面接時の参考にします。
自 己 推 薦 書	○面接時の参考にします。
調 査 書	○面接時の参考にします。
個 人 面 接	○小学校教育に対する意欲・関心をみます。 ○知識・技能を含む小学校教員としての適性をみます。 ○コミュニケーション能力をみます。
問 題 解 決 型 グ ル ー プ ワ ー ク	○課題を集団で遂行しようとする姿勢をみます。 ○他者の意見もふまえて自分の考えを表現する力をみます。 ○与えられた課題に対する理解や思考力をみます。 ○子ども理解や教職に対する知識・技能や意欲・関心をみます。

②合否判定基準

- 第1次選考では、個人面接の得点で順位付けを行い、合否を判定します。
- 第2次選考では、問題解決型グループワークの得点に第1次選考の得点を加えた総合得点で順位付けを行い、合否を判定します。

(2) 教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース 教科教育専攻

①採点・評価基準

志 願 理 由 書	○第1次選考(書類選考)及び第2次選考(個人面接)の参考資料とします。
調 査 書	○第1次選考(書類選考)及び第2次選考(個人面接)の参考資料とします。
「学 び の 履 歴」 報 告 書	○教員になるための基礎的な資質、能力を兼ね備えているかを評価します。
小 論 文	○課題を設定し、それについて論述式の試験を行うことにより、論理的な思考力、基本的な文章表現力を備えているかを評価します。
個 人 面 接	○沖縄県の小学校教育に対する意欲・関心をみます。 ○知識・技能を含む小学校教員としての適性をみます。 ○コミュニケーション能力をみます。

②合否判定基準

- 第1次選考では、「学びの履歴」報告書の得点で順位付けを行い、合否を判定します。
- 第2次選考では、小論文と個人面接の合計得点に第1次選考の得点を加えた総合得点で順位付けを行い、合否を判定します。

(3)工学部

①採点・評価基準(工学部工学科各コース共通)

志 願 理 由 書	○志願する目的意識, 内容の論理性, 将来計画, 意欲・関心などを評価し, 点数化します。
自 己 推 薦 書	○学業に関わる活動の状況, その他の活動の状況等を評価し, 点数化します。
活動内容を証明する資料及びその概要	○自己推薦書を点数化する際の資料とします。
調 査 書	○全体の学習成績の状況を点数化します。
プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン	○プレゼンテーション(質疑応答含む)をとおして総合的な能力を評価し, 点数化します。
面 接	○志望理由・動機, 将来計画及び長所・特技・自己アピールなどの質疑をとおして, 意欲や個性などを評価し, 点数化します。
口 頭 試 問	○数学, 物理の基礎学力を評価する口頭試問を行い, 点数化します。

②合否判定基準(工学部工学科各コース共通)

○第1次選考では, 志願理由書, 自己推薦書, 調査書を点数化し, その合計点で志願コースの志願枠ごとに順位付けを行い, 合否を判定します。 ○第2次選考では, プレゼンテーション, 面接, 口頭試問の点数と第1次選考の点数を加えた合計点で志願コースの志願枠ごとに順位付けを行い, 合否を判定します。

(3)入学試験成績開示

令和9年度総合型選抜の個人成績を, インターネット出願時に試験成績開示を希望した方に開示します。申請方法, 開示内容及び開示方法は以下のとおりとします。出願期間後に開示請求登録を行うことはできませんので, ご注意ください。

①開示請求者	成績開示希望者(受験者本人)。代理人請求は認めません。
②開示内容	ア 個別学力検査等の得点 イ 総合得点及び順位
③申請方法 出願手続き時に同時申請	インターネット出願時に個人情報登録画面の「入試成績の開示請求」欄で「希望する」を選択してください。
④開示期間	令和9年5月1日(土)10:00 ~ 6月30日(水)17:00 ※ 開示期間外は閲覧できません。
⑤開示手数料	1選抜ごとに650円を徴収します。 入学検定料の支払い時に併せてお支払いください。

⑥開示方法	<p>○本学ホームページ(入試情報サイト)個人成績開示サイトより開示します。</p> <p>○「氏名」,「受験番号」,インターネット出願時の「セキュリティコード」を入力 のうえ閲覧できます。</p> <p>○成績開示までの間,「受験番号」,インターネット出願時の「セキュリティコー ド」の管理にはご注意ください。</p> <p>※郵送はしません。</p>
-------	---

個人成績開示サイト開示イメージ

受験学部学科等 教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース 学校教育専攻
試験日程 総合型選抜 I
受験番号 [REDACTED]
氏名 [REDACTED]

本学入学者選抜試験における受験の成績等を下記のとおり通知します。

記

大学入学共通テスト得点 (合格者判定用得点)	
国語 (*****)	***** 点
地歴公民 1 (*****)	***** 点
地歴公民 2 (*****)	***** 点
数学 1 (*****)	***** 点
数学 2 (*****)	***** 点
理科 1 (*****)	***** 点
理科 2 (*****)	***** 点
外国語 (*****)	***** 点
情報 (*****)	***** 点
大学入学共通テスト (合格者判定用得点) 総得点	***** 点

ア 個別学力検査得点

教科 1 (面接)	[REDACTED] 点
教科 2 (グループワーク)	[REDACTED] 点
教科 3 (*****)	[REDACTED] 点
教科 4 (*****)	[REDACTED] 点
教科 5 (*****)	[REDACTED] 点
個別学力検査総得点	[REDACTED] 点

イ 大学入学共通テスト (合格者判定用得点) と個別学力検査等の合計点及び順位 [REDACTED] 点 [REDACTED] 位

琉球大学長
 審納 育江
 (公印省略)

【開示内容】

ア 個別学力検査等の得点

イ 総合得点及び順位

○参考情報

ノートパソコン等の必携化について

本学では、高度情報化社会において情報通信技術の活用能力を有する人材を育成すること、情報通信技術を活用し様々な授業方法やメディアを利用した教育を実践すること、各種配布物や提出物のペーパーレス化を推進することなどを目的として、令和4年度入学生から、ノートパソコン等を必携としております。

ノートパソコン等の性能などについては、本学ホームページに掲載しておりますので、必ずご確認ください。なお、条件を満たすノートパソコン等を既にお持ちの方は、新たに購入する必要はありません。

【URL】<https://www.u-ryukyu.ac.jp/campuslife/curriculum/pc-hikkei/>

また、推奨するスペックを満たすパソコンは
琉球大学生生活協同組合でも販売・サポートしています。

【琉球大学生生活協同組合URL】

<https://coop.kyushu-bauc.or.jp/ryudai-coop/newlife/>

大学生協ホームページ
<二次元コード>



学生寮（千原寮）への入寮申し込みについて

学生寮(千原寮)への入寮を希望する者は、「令和9年度琉球大学千原(せんばる)寮入寮者募集案内」(以下「入寮者募集案内」という。)を確認し、所定の入寮申請期間内に入寮申請を行ってください(詳細については、「入寮者募集案内」をご覧ください。)

(1)「入寮者募集案内(令和9年1月初旬発行予定)」の確認方法

- ①本学の学生生活支援情報ホームページの「学生寮」(<https://slsi.skr.u-ryukyu.ac.jp/gksien/>)から確認できます。
- ②寮務係(学寮事務室)で直接受け取ることができます。
- ③郵便による送付をご希望の場合は、返信用レターパック(請求者の郵便番号、住所、氏名を明記したものを)を同封して請求してください。

【請求先】 琉球大学学生部学生支援課 寮務係(学寮事務室)	〒903-0129 沖縄県中頭郡西原町字千原59番地 電話 098-895-8101・8133
-------------------------------------	---

(2)入寮申請期間

令和9年2月10日(水)～2月19日(金) ※期限厳守

※選抜区分によっては、入学手続の直後や出願時期(受験前)に入寮申請を行う必要がございます。
出願期間、入学手続期間、入寮申請期間を必ずご確認ください。

琉球大学生生活協同組合(消費生活協同組合法に基づく団体)によるお知らせ

琉球大学生協では、入学試験及び入学準備に伴う各種支援(教科書教材、パソコン等の学習教材、食生活、アパート・マンション等の紹介)を行っており、生協の資料を希望する入学志願者には、各種資料を送付しております。各種資料に関する請求は以下の方法により申請してください。

(1)本学のインターネット出願時に資料請求する

インターネット出願時に「個人情報入力」の「大学生協への情報提供確認」において「資料送付を希望します」を選択してください。

(2)琉球大学生協のホームページから資料請求する

下記URL、二次元コードより資料請求が可能です。ホームページでは資料請求以外にも生協の加入手続き方法、パソコン等の学習教材等についてもご紹介しております。

【琉球大学生生活協同組合URL】<https://coop.kyushu-bauc.or.jp/ryudai-coop/newlife/>

※本ページ内上部に掲載の二次元コードよりアクセス可能です。

(3)電話で資料請求する:下記までお問い合わせください。

琉球大学 生活協同組合	電話 098-895-2620 (9:00～17:00) 土日祝日を除く
----------------	---

出 願 書 類 等 一 覧

高等学校等から取り寄せる書類		
1	調査書 出身高等学校等の長が作成し、出身校で厳封したものを提出すること。	全員
インターネット出願サイトから印刷するもの		
2	出願確認票(A4サイズ)	全員
3	宛名ラベル(A4サイズ) 出願書類等提出用封筒角形2号に貼り付けてください。	全員
本学ホームページからダウンロードして作成するもの		
4	志願理由書(A4サイズ)	全員
5	自己推薦書(A4サイズ)	教育学部 学校教育専攻, 工学部
6	「学びの履歴」報告書(A4サイズ)	教育学部 教科教育専攻
7	活動内容を証明する資料及びその概要 資料はすべてA4サイズに拡大又は縮小コピーして提出すること。	工学部
その他		
8	自己のアピールに役立つ資料(任意提出) 資料はすべてA4サイズに拡大又は縮小コピーして提出すること。	工学部

出 願 書 類 等 の 記 入 上 の 注 意

記入に当たっては、本募集要項を熟読の上、以下の事項に注意して記入してください。

1. 記入は黒のボールペン(消せるボールペンは不可)を使用してください。
工学部の提出書類については、wordで作成可能ですが、体裁・様式の変更は行わないでください。
2. 通称・略字等は使用せず、漢字は楷書で、数字は算用数字で正確かつ丁寧に記入してください。
3. 記入不備がある場合は、受理できませんので注意してください。
4. インターネット出願登録し、入学検定料を支払いした後の記載内容の変更は認めません。
5. インターネット出願登録し、入学検定料を支払いした後に、志願者現住所、志願者不在の時の連絡先等を変更した場合は、直ちに学生部入試課に連絡してください。

※出願書類の印刷について

出願書類の印刷はA4サイズで行い、モノクロ、カラーどちらでもかまいません。また、印刷用紙は普通紙でかまいません。なお、出願書類が2ページ以上ある場合は、両面印刷で印刷してください。やむを得ず片面印刷で印刷する場合は、クリップで留めてください。ホチキス止めはしないでください。